

# 平成二十八年度 「国際居住年記念賞」

(一般社団法人)日本住宅協会

## 平成28年度国際居住年記念賞受賞者の概要

特定非営利活動法人 シャンティ山口

<http://www.shanti-yamaguchi.com/>

代表理事：角 直彦

所在地：山口県周南市大字下上1754

1993年（平成5年）に発足した当団体は、タイ国内でも極めて困難な暮らしをしている山岳少数民族の現状に目を向け、不法入国者として居住している集落や強制定住を余儀なくされた村（ホイプム村）の状況調査を開始した。

1995年（平成7年）から本格的な支援を開

始し、民族の自立支援事業などの活動を行っている。

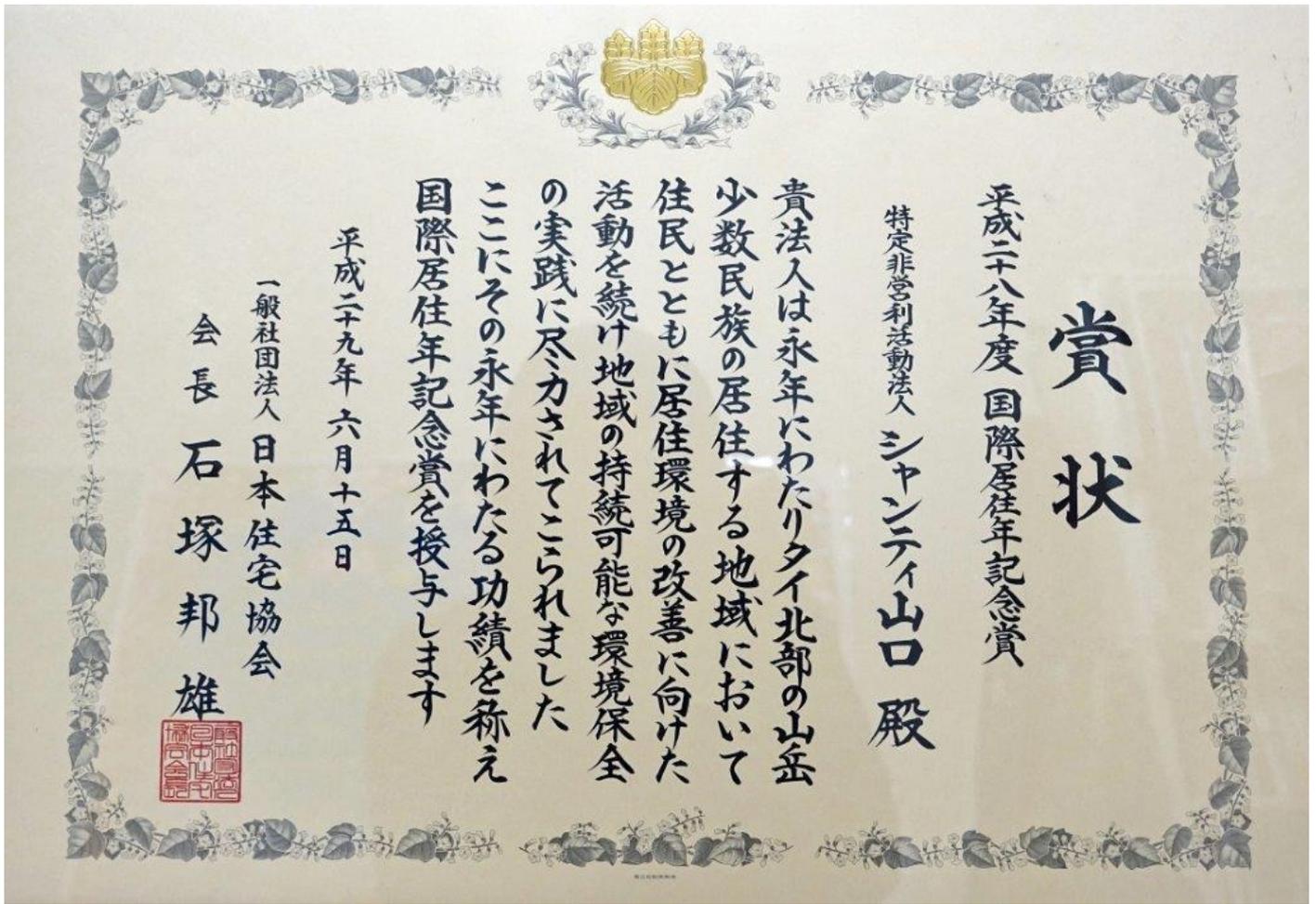
自立支援事業においては、女性グループが行う伝統的な刺繍やパッチワークなどを使ったハンディクラフトの製作指導及び販売の支援、伝統文化を次世代の青年たちに継承していくための活動、高齢者福祉、保健衛生知識のワークショップ、環境保全などの実践を踏まえて民族の自立をめざす活動を継続している。

教育支援事業では、子供たちが就学するための奨学金を支給するとともに、子供たちが通学するために設立したシャンティ学生寮を運営している。また、地球環境保全事業では、

トイレのない村落を対象にトイレの糞尿（資源）を活用したエコトイレシステムの普及開発を行い、処理の過程で発生したメタンガスは学校の給食の煮炊きに使用するなど有効利用されている。このトイレの普及開発に併せて、地域の保育園や住民を対象とした環境と生活・保健衛生セミナーを行っている。2013年度（平成25年度）から遺伝子組み換えのトウモロコシ栽培で荒廃

した農地を果樹園に転換する活動を続け、住民との協働・努力により、バンコクからの出稼ぎUターン者や成人の若者がこの地で農業後継者となり、世帯・人口が増加している。

2016年度（平成28年度）からは、新たにホイプム村から100km南西の困難な生活を余儀なくされている山岳のホイドウア村を対象に、これまで培った経験を通じて地球環境を重視した活動を開始している。



# 賞状

平成二十八年 国際居住年記念賞

特定非営利活動法人 シャンティ山口 殿

貴法人は永年にわたりタイ北部の山岳  
少数民族の居住する地域において  
住民とともに居住環境の改善に向けた  
活動を続け地域の持続可能な環境保全  
の実践に尽力されてこられました  
ここにその永年にわたる功績を称え  
国際居住年記念賞を授与します

平成二十九年 六月十五日

一般社団法人 日本住宅協会

会長 石塚 邦雄



生活環境改善プロジェクト（ホイドウア村）2017.3.10

～環境支援募金にご協力をお願いします。～

20170620saeki